

しかおい

議会だより

第107号



住民参加と情報共有

皆さんの声を

もっと聞きたい。

6月12日、一般参加も含めた鹿追高校の完歩大会が開催され、晴天の下26キロ先の然別湖を目指しました。

■2010年7月26日発行

■発行者 北海道鹿追町議会

【E-mail】gikai@town.shikaoi.hokkaido.jp

【URL】<http://www.town.shikaoi.hokkaido.jp/>

皆さんの声をもっと聞きたい。

私たちの暮らしを良くしたい。
鹿追の町を住みやすい町にしたい。
そんな思いは皆さんと同じ、私たちと
議会基本条例の制定後、町民の皆様の声を

ひざを交えて話をしませんか。
ダイレクトに反映させるべく、活動を始めます。

「あなたの**声**」を私たち「議員の**耳**」に。



サンデー議会を開催。
傍聴者みなさんとの懇談も
行います。

鹿 追町では、今年第4回姉妹自治体総務大臣表彰（国際交流）や第14回ふるさとイベント大賞（しかりべつ湖コタン）、農業農村整備優良地区表彰等全国規模の表彰が相次ぎました。これは、「小さくともキラリと輝くまちづくり」を町民一丸となつて行ってきた実績です。

もちろん、表彰が全てではありませんが、一定の評価を鹿追町が受けている事は議会としても喜ばしい限りです。

町議会では、更に鹿追町が「キラリ！」と輝くためには、町民皆さんとの対話が必要であると考えます。

3 月に公布されました
「鹿追町議会基本条

易い機会として昨年に引き続き、9月12日（日）9時30分に平成21年度の決算委員会を本会議場においてサンデー議会として開催します。

サンデー議会を終了後、議室において自由なテーマで、傍聴された皆様と懇談の場を設ける事を計画しています。たくさんの方の傍聴をお願いします。

**議会を
呼んで下さ
い。**

町 内に住むあなたの所属する町内会や職場等で町民の皆さんと議員が見交換をする場を積極的に持つ予定です。町議会議員又は鹿追町議会事務局 ☎ 66・4039までご連絡下さい。



例」では、理念として「町民との対話を図り、町民の意向の把握、情報の提供と共有化を進める」事をかかげました。
来年の本格的施行の前に、皆さんに議会の傍聴し



第2回町民意見交換会



つぶやき

■議会の「議」という漢字は、本来、「相談する」という意味です。議員同士の相談、住民の皆さんとの相談。皆さんの声をもっと聞かないと・・・



発 委

定例会において、議会運営委員会より次の条例が提案（発委）され、原案通り可決されました。いずれの

条例も「議会基本条例」に基づき、その機能を果たすべく定められたもので、平成23年5月1日から施行するものです。



保育園で育った子どもたち。今は元気に小学校に通っています。

鹿追保育園の預かり時間が延長されます。

1歳から就学前の子どもが対象となります。

今までの午前9時から午後5時までの保育が
午前7時半から午後6時半までになります。



条例改正

一時保育を充実
子育て支援センターで行っている「一時保育」について、平成22年7月から原則として鹿追保育園で実施することとなりました。これに伴い、一時保育の対象年齢を従来の「1歳半」から「1歳」からとし、預かりの時間帯も「午前7時半から午後6時半まで」に延長されることから、利用者の利便性向上が期待されます。

平成22年度分国税の税率等が改正されました。

地方税法の改正で課税限度額が引き上げられたことに伴い、医療分の限度額が47万円から48万円に、後期高齢者支援金分の限度額が12万円から13万円にそれぞれ改正されました。なお、介護納付金分については、国からの支援金が見込まれるため、所得割が0.48%から0.45%に引き下げとなりました。

代替の新光公園設置
高齢者専用住宅の建設に伴い廃止された新光区児童公園（病院南側）の代替として、東町地区をエリアとする新光公園（東町2丁目5番地）を設置することとなりました。面積は2百㎡で緑地広場、遊具などが整備されます。



建設中の高齢者専用住宅

鹿追町土地開発公社解散
土地開発公社は、公共用地等の取得、管理、処分等を目的に昭和48年に設立されました。設立当時は、地価の高騰が著しく、将来の公共用地の先行取得を行っていましたが、現在ではその役割も終わった状況にあります。また、宅地分譲もほぼ完了していることから、公社存続に要する経費や事務の合理化の観点から解散することとしたものです。

表 彰

道議長会から自治功労表彰

この度、町村議会議員として15年以上その職にあつて住民の代表として、地方議会の発展とまちづくりに貢献された葛原昇議員、吉田稔議員に6月定例会の初日に伝達が行われました。今後も、地方議会議員として住民意思を正しく汲み上げ、行財政運営に反映、ご活躍されますよう期待します。

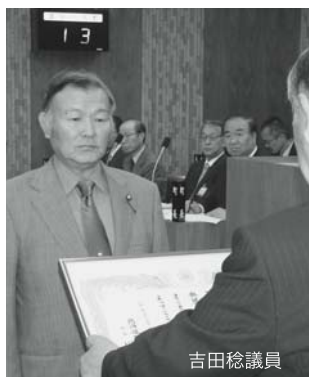
調査研究
鹿追町議政務調査費の交付に関する条例
会派又は議員等に対し、調査研究に資するための必要経費の一部として、年額12万円を限度に政務調査費を交付する条例の制定です。
交付の手続きの概要は、
1、議長に交付申請
2、議長が適切な内容か判

広聴
鹿追町議会委員会条例の一部を改正する条例
議会の広報、広聴活動の充実に基づき委員会活動の活性化と円滑化の推進を図り、委員会の機能と責任を果たすために、新たに常設の広報広聴常任委員会（10人）の設置をしました。
ここでは議会広報の発行、町民への広聴活動、町

民との意見交換会等の幅広い広報・広聴活動の場を設けました。
又、議員定数2名削減に伴い総務文教常任委員会を6人に、産業厚生常任委員会を5人にそれぞれ1人の定数を減らす改正をしました。



断
3、調査報告書及び収支報告書の提出
4、議長の調査・審査
5、最終的には第三者審議会に諮問し意見を求め実効性を高め、更に広報等で公表し透明性も確保します。



吉田稔議員



葛原昇議員



つぶやき

■5月の寒さから一変、6月は記録的な暑さ。農作物もグングン成長してるなア。出来秋に期待。

3人の 議員が 町政を問う。



飯沼新吾議員

Q クテクウシゆうほ村の然別川桜並木の充実支援を・・・

A 出来る限りの支援を行います。

（質問） 町の母なる川「然別川」は昭和56年災害以前には、心和む自然の宝庫でした。復旧工事後は、コンクリートづくめの直線の川となり、自然がなくなっています。この様な事から「クテク

ウシゆうほ村」が平成2年5月に然別川流域の環境の保全と景観維持を目的として設立されました。以来、会員の並々ならぬご苦労をはじめ、帯広土木現業所のご理解、ご支援のもと17kmに千五百本の桜を移植し全道1長い桜並木と伺っています。

町の名所として継承し発展させる指導的な役割が必要と考えます。

- 1、北海道に対して支流等で途切れている鑑賞道路の整備要請。
- 2、欠株の補植苗の確保・支給。
- 3、観光との連携・PRとイベント等の開催促進。
- 4、桜の保全育成指導体制の支援。

飯沼新吾議員

クテクウシゆうほ村の然別川桜並木の充実支援を・・・



加納 茂議員

「食育」について



川染 洋議員

「食育」施策の現状は



然別川河川敷桜並木

（答弁） 吉田町長

桜並木の移植は開町70年の記念植樹としてスタートし、町の名所となりつつあります。

この間、町としても苗木の供給や補助金等の支援もしました。

1、道の財政状況や安全面等課題はありますが桜が鑑賞できるように、強い意思をもって要請します。

2、町の保有樹木等により要望に応じてます。

3、観光協会、道の駅等の連携を図りPR、サイクリングコース活用等検討します。

4、林業試験場や樹木医の協力を得ながら桜並木が素晴らしいものになりますよう協力します。

（答弁） 吉田町長

栄養士を1名から2名に増員し、食生活改善や栄養指導の他に食育に関する施策の推進に努めてきたところです。

町民の食育に関する関心は着実に高まっているものと感じている。

庁内には食育プロジェクト推進会議を設置し、情報の共有や各種施策の推進に関する意見交換を行っている。

食生活改善推進協議会を母体として食生活基本計画の策定について今後検討していきます。

（質問）

住民に課せられた責務を果たしていく為にも、早く計画を作成する必要があります。作成する際には先ず大人の為の食育の教育が大事、そしてその大人が子どもに何を教えていくかが大事です。

（答弁） 吉田町長

基本的なものをまとめ、今後更に検討して作成する方向で進みたい。



加納 茂議員

Q 食育について現状をどう考えるか

A 食は命の源、農業への理解と食への感謝が必要と考える

（質問） 給食の食べ残し等、取り組んでいる町もあるようですが、改めて食べ物は大切なものであるという認識は常に持つことが必要。幼少期からの食育教育がより大切と考えますが。

（答弁） 吉田町長

近年、安全・安心な食品に対する感心が高まっている一方で、大量の食品が廃棄され、大きな社会問題となっている。食べ物と生産現場のつながりを実感することが極端に少なく、このことが食べ物に対する感謝の気持ちを薄れさせ、食べ物を粗末に



鹿追小学校給食

扱う要因になっている部分と考えます。

本町の豊富な農業資源を生かした農作業や調理体験等を含め、特色を活用した目に見える食育の推進が必要と考えます。

保育園における食育は、食事を楽しみ成長していくことを目指しております。

また、子どもの成長に合わせた切れ目のない食育を関係機関との連携の下で今後も積極的に推進したいと考えます。

（質問）

子ども達は気に入らないものはすぐに捨ててしま

う。嫌いなものは捨てる。

今の食料事情から、国民の民度の低さだと思う。この民度を高めていくということは教育。食べ物を粗末にする事について、教育長の意見を聞きたい。

（答弁） 森末教育長

各教育部門において食の大切さ、感謝の気持ちをそれぞれの教科と、教科を横断した指導の中で積極的に備えつけないければならない問題だと思えます。



川染 洋議員

Q 食育の施策は何処まで進んでいるか

A 食生活基本計画の策定を図り、更に推進

（質問）

食育基本法が制定されてから5年が経過致しました。この法律の精神に基づき



福祉課食育健康推進係



つぶやき

■はじめて鹿追町の巡回人間ドックを受診、約1時間の受診で料金も4,800円と割安。大きな病院との連携もあり安心。おすすめです。

産業厚生常任委員会



町道7号線ほか

建設水道関係では、町道7号線ほか道路整備の状況を確認しました。中でも深い轍わだちの補修をどのように進めるか、整備の課題があります。

5月28日、産業厚生常任委員会が所管する事業の進捗状況や施設の管理運営について、現地調査を行いました。



スポーツ・文化施設

スポーツ・文化施設の利用状況は一部に伸び悩んでいるところもあり、町民に親しまれる施設として運営に更なるアイデアが望まれます。

委員会による 町の 施設調査

総務文教常任委員会では5月25日、6月25日の両日にわたり所管する町の施設管理・運営に係る課題と要望について現地調査を行いました。総体的には所管する各施設とも施設管理状況に問題はありません。運営については次のとおりです。

消防施設

今後、消防の広域化が論議されて参ります。広域化が本場に必要なのか、又地域の消防団との関係はどうなるのか充分な論議が必要です。



神田日勝記念美術館



神田日勝記念美術館ではアイポッドPod活用によるガイドや絵画展等イベントの開催など積極的な取り組みが伺えました。

旧第2庁舎

書庫と物置として利用していますが、今後もっと有効利用は出来ないか検討を要します。



瓜幕川用水施設

瓜幕川用水施設、水道事業の調査では、ポンプ施設の機能調査の実施方法や新たな井戸の必要性について説明を受けました。

水道は町民の健康と安全には欠かす事の出来ない施設であり、安定したおいしい水の確保に日々努力されております。



埋め立て処分場



埋め立てゴミの減量化は町民のご理解とご協力により進んでいます。埋め立てゴミを見ますと、まだまだ分別して減らせるゴミも混在しています。

郷土資料館

懐かしい資料が整然と整理されています。歴史、教育上に必要な施設でありませんが、入館利用者は少ないようです。

道の駅の改修



商工観光関係では、道の駅うりまく、道の駅しかおいが改修され、観光拠点のリニューアルで地域の活性化と情報発信に期待が高まっています。



つぶやき

サッカーワールドカップ、日本代表チームワークの活躍に拍手。参議院選挙で国会はねじれ現象、国のチームワークは！？

総務文教常任委員会

口蹄疫の侵入を阻止

◇口蹄疫防止対策連絡会議◇



三井福成商工会長

宮崎県での発生に端を発した口蹄疫は、酪農王国北海道十勝、鹿追町にとっても他人事ではありません。

6月25日、町、議会、JA、酪農畜産団体、商工会、建設業協会などが集まり防疫や埋却などの際の緊急連絡体制を確認しました。

さらに、7月3日には町内各種イベントの開催判断を話し合いました。

町内でイベントを実施するときは防疫体制の強化を行い、来年度以後もイベントを継続実施したい。

(取材・インタビュー 狩野正雄)

みんなでマイマイガ撲滅!



鹿追町環境推進協力会
福原尋義会長

今年のマイマイガ大量発生に備えて、昨年より軒下、物置、電柱、樹木等可能な範囲で卵の除去や殺虫剤噴霧などで町民皆様の協力により行ってきたところではあります。

しかしながら、駆除しきれなかった幼虫がモミジやカシワの葉、更には家庭菜園のリンゴやサクランボの木に大量に発生している状況があります。

殺虫剤・農薬の扱いには、くれぐれも注意しながら、大量発生は防ぎたいものです。

この時期からマイマイガは木の葉を食べて大きくなります。もう一度皆さんの家の周りに気を配って下さいね。

(取材・インタビュー 川染 洋)

あ と が き

このたび、鹿追町議会広報紙第105号が第30回北海道町村議会広報コンクールにおいて、広報紙の創意と努力が認められて、6月3日に町村議長会の入選表彰を頂きました。

今後とも広報モニターのご意見、ご提言をいただき更に町民皆様に親しまれ、読みやすい広報紙になりますよう努めてまいります。

(広報特別委員会委員 飯沼新吾)

議会広報特別委員会

- | | | |
|------|----|----|
| 委員長 | 川染 | 洋 |
| 副委員長 | 山岸 | 宏 |
| 委員 | 安藤 | 幹夫 |
| | 狩野 | 正雄 |
| | 飯沼 | 新吾 |